

ORIGINAL RELEASE:1985

SPOT-BILT/SAUCONY HANGTIME

1969年に月面に降り立ったシューズを製作した事で知られる
スポットビルトが作り上げた渾身のパフォーマンスモデル

オリジナルが1985年にお披露目されたスポットビルトのハン
グタイムは、当時のバスケットボールシューズテクノロジーの
トレンドを押さえたパフォーマンスシューズとして設計されたブ
ラダクトだ。現在ではスポットビルトブランドがサッカニーに
吸収されているため、復刻モデルは“SAUCONY HANGTIME”
のブランドネームが与えられている。ここで紹介する鮮やか
なレッドでアッパーを染めた1足は1985年当時のオリジナル
で、シュータンタグやアングル部、そしてソールユニットに
“Spot-bilt”のロゴがインプリントされているのが分かるだろ
う。耐久性に優れるレザーアッパーのアングル部にボリューム感
のあるクッションングパーツを組み合わせるデザインアプロ
ーチは、80年代バッシュの王道と言うべきスタイル。ソールユ
ニットはラバーのカップソールを採用し、特筆すべきスペク
トこそ搭載していないものの、そのオーセンティックな履き心地
には好き嫌いが出にくいとポジティブに受け取られていたよ
うである。

スポットビルトは1969年にアームストロング船長が月面に降
り立った際のシューズを開発するなど、早くから技術力が高く
評価されていたブランドだった。そのスポットビルトが製作し
たHANGTIMEが上々の評価を得たのも当然とは言え、ス
ニーカーとしての知名度は、2000年前後のストリートシー
ンの影響が強い。SNSが普及していなかった当時、人気スニ
ーカーの条件のひとつが“有名人がテレビや雑誌で履いたス
ニーカー”だった。このHANGTIMEも、とある芸能人が復
刻モデルを着用して人気に火が付いたのである。トラヴィス・
スコットの元元SNSを介して世界が目にする現代のスニ
ーカーシーンと同じなのかもしれないが、このスニーカー“だけ
”が正解という温度感には90年代後半から2000年代初頭の方
が強かったのは間違いないだろう。ただ復刻HANGTIMEは
様々なディテールにアレンジが加えられていたため、オリジ
ナルを知るコアなファンは当時の盛り上がりを楽しみに喜べな
かったかもしれない。



RED
SPOT-BILT HANGTIME HI
Release year: 1985
資料提供: Kicks

つま先部分を低く抑えたサイドビューが
80年代バッシュのカッコ良さ
を象徴するハングタイム

PURPLE
SPOT-BILT HANGTIME HI
Release year: 1985
資料提供



アッパーをパープルに染めたスポットビル
ト版のHANGTIME。履き口が水平に近い
ラインで整えられたハイカットディテ
ールが、80年代バッシュらしさを醸し出
している。パープルのレザーは経年変化で
色ムラが出ているが、その変化こそが
“エイジング”であり、ヴィンテージファン
を楽しませる要素なのである。

一部のディテールをシンプルに再設計して
履きやすさに働きかけた
サッカニー版HANGTIME

CAROLINA
SAUCONY HANGTIME HI SUED
Release year: 2010
資料提供: rinosman



爽やかなカラライナブルーのスウェ
ードアッパーが印象的なサッカニー版の復
刻HANGTIME。トゥガードやアングル部
のディテールはオリジナルとは異なるもの
の、パーツ数を減らしたシンプルなアッ
パーは軽さに働きかける特性があり、ス
ニーカーとしての快適性はオリジナルより
も向上している。

再復刻が実現すれば人気が再燃しそうな
サッカニー版HANGTIMEのローカットモデル

LAKERS
SAUCONY HANGTIME LOW
Release year: 2000
資料提供: rinosman



2000年前後のストリートシーンを大に
盛り上げた、ローカット仕様の復刻
HANGTIMEは、発色の良いレザーアッ
パーが大きな魅力。現在のスニーカー
シーンで人気の高いスタイルであり、
“Spot-bilt”ロゴと共に再復刻を期待して
いるファンは決して少なくないはずだ。